

設 計 図 書

(特記仕様書・位置図・業務数量総括表)

令和 8 年度施行

帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務

北海道帯広市

特 記 仕 様 書

特記仕様書（建築）

I 業務概要

1 業務名称 帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務

2 計画概要

- (1) 施設名称 帯広川下水終末処理場
(2) 履行場所 帯広市東11条南2丁目
(3) 施設用途 下水終末処理場

3 適用

- (1) 本特記仕様書（以下「特記仕様書」という。）に記載された特記事項については「●」印が付いたものを適用する。
(2) 特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部策定の「公共建築設計業務委託共通仕様書」（最新版）（以下「委託共通仕様書」という。）による。

4 履行期間

- (1) 委託工期 （ 契約締結の翌日 ～ 令和 9年 3月 1日 ）

5 設計と条件

- (1) 予定工事費（ 第一沈砂池ポンプ棟、第二沈砂池ポンプ棟、独立管廊 約 372,400 千円 ）
(2) 予定工期（ 令和10年6月～令和11年2月 算定工期 9カ月 ）
(3) 工事種別
○ 新築 ○ 増築 ● 改修 ○ 解体
(4) 設計図書の分類
● 建築工事 ○ 電気設備工事 ○ 機械設備工事
○ 解体工事 ○ 木製建具工事 ○ 昇降機設備工事 ○ 外構工事

II 業務仕様

1 一般共通事項

(1) 管理技術者の資格要件

- 建築士法による一級建築士又は二級建築士
- 設備設計一級建築士

(2) 業務の着手

設計委託業務の着手時に次の書類を提出し、発注者の承諾を得なければならない。

- ・着手届
- ・管理技術者届
- ・技術者経歴書
- ・業務日程表

(3) 適用基準等

ア 設計基準は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」・「標準図」及び「建築設計基準及び同解説」による。また、積算基準は、北海道建設部「営繕工事積算要領」及び「帯広市営繕工事積算要領」による。

イ 適用基準等により難い特殊な工法、材料、製品等を採用しようとする場合は、あらかじめ業務担当員と協議し、承諾を得なければならない。

ウ 適用基準等で市販されているものについては、受注者の負担において備えるものとする。

(4) 設計方針の策定等

受注者は、計算書に計算に使用した理論、公式の引用、文献等並びにその計算過程を明記するものとする。

(5) 提出書類

ア 受注者は、発注者が指定した様式により契約締結後に、関係書類を提出すること。ただし、業務委託料に係る書類等を除くものとする。

イ 受注者が発注者に提出する書類で様式及び部数が定められていない場合は、業務担当員の指示によるものとする。

(6) 守秘義務

受注者は、契約書の規定に基づき、業務の実施過程で知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。

(7) 再委託

ア 受注者は、設計業務における総合的な企画及び判断並びに業務遂行管理部分を、契約書の規定により、再委託してはならない。

イ 受注者は、コピー、ワープロ、印刷、製本、計算処理（構造計算、設備計算及び積算を除く）、トレース、資料整理、模型製作、透視図作成等の簡易な業務を第三者に再委託する場合は、発注者の承諾を得なくともよいものとする。

ウ 受注者は、ア 及び イ に規定する業務以外の再委託に当たっては、発注者の承諾を得なければならない。

エ 受注者は、協力者に対して、設計業務の実施について適切な指導及び管理を行わなければならない。また、複数の段階で再委託が行われる場合についても必要な措置を講じなければならない。

(8) 業務の実施条件

ア 発注者が提示した予定工事費を遵守し、設計条件に基づいて実施すること。なお、予定工事費を上回ることが判明した場合は、速やかに業務担当員へ報告及び代替案を提案すること。

イ 発注者と十分な連絡を保ち、基本方針等については発注者の指示及び承諾を受けるものとし、必要に応じて施設関係者とも協議を行うこと。

ウ 関係法令及び適用基準等を遵守すること。その際、関係機関との協議を適宜行いながら設計を進めること。

エ 疑義が生じた場合には、速やかに発注者と協議すること。

オ 現地調査に際しての一切の費用は契約内に含むものとする。

カ 業務着手に先立ち、業務計画工程表を提出すること。業務計画工程表には、業務スケジュールを詳細に記載するほか、期限を記載すること。

なお、記載内容に変更が生じた場合は、その都度、業務担当員に提出すること。

キ 工事費算出内訳書の提出については営繕積算システムRIBC2(財)建築コスト管理システム研究所)を活用すること。

(9) 対外折衝等

ア 各業務に先立ち現地調査を行い、現況を十分把握し、発注者に文書で報告すること。

イ 設計作業の実施に当たって対外折衝を要する場合は、速やかに発注者に報告し、その指示に従い処理すること。

ウ 設計作業の実施に当たって必要となる官公庁その他への申請業務は、発注者と協議の上、受注者が行うものとする。

(10) 専門技術者等の積極的な活用

専門技術者や積算資格者の活用を積極的に図ること。

(11) 打合せ及び議事録

発注者、施設所管課、関係機関との打ち合わせを行った場合は、速やかに議事録を作成し、その都度発注者に文書で報告する。また、設計業務終了時にすべてまとめて1部提出する。

※打合せは次の時期に行う

● 業務着手時

● 中間打合せ 3回

中間打合せ日時については上記で定めた回数を業務日程表に記載すること。

○ その他 (_____)

(12) 設計業務の成果物

ア 契約図書に規定する成果物には、特定の製品名、製造所名の記載、特定の製品等が指定されるような表現をしてはならない。これにより難しい場合は、あらかじめ業務担当員と協議し、承諾を得なければならない。業務担当員の指示等必要に応じて使用製品のカタログ・写真等を提出すること。

イ 受注者は、設計仕様書に規定がある場合又は業務担当員が指示し、これに同意した場合は、履行期間途中においても成果物の部分引渡しを行わなくてはならない。

(13) 軽微な変更

設計条件・設計図書に関しての軽微な変更については、受注者は発注者の指示により作業を進める。この場合、設計業務委託契約書の規定に関わらず「契約金額」及び「履行期間」の変更はないものとする。

(14) 一時中止

発注者は、次の各号に該当する場合は、契約書の規定により、設計業務の全部又は一部を一時中止させるものとする。

- ア 関連する他の設計業務の進捗が遅れたため、設計業務の続行を不相当と認めた場合
- イ 天災等の受注者の責めに帰すことができない事由により、設計業務の対象箇所の状態や受注者の業務環境が著しく変動したことにより、設計業務の続行が不相当又は不可能となった場合
- ウ 受注者が契約図書に違反し、又は業務担当員の指示に従わない場合等、業務担当員が必要と認めた場合

(15) 成果物等の検査

- ア 受注者は、設計業務の検査を受ける前に業務担当員の検査を受けなければならない。
- イ 受注者は、業務終了期限前であっても発注者が予め成果品の提出期限を指定した場合、その時点における成果品を提出し、検査を受けること。中間報告の詳細は 2 設計業務の内容及び範囲 (3) 中間報告による。

(ア) ● 中間報告の書類提出

(イ) ● 完了検査書類提出期限 (令和9年3月1日)

- ウ 成果物の検査は委託工期から10日以内に行い、検査者は以下のとおりとする。

● 帯広市 上下水道部 技術室 下水道課

○ 帯広市 総務部 総務室 契約管財課

- エ 審査における成果品については、管理技術者等が入念に照査検討を行い提出すること。

(16) 修補

- ア 受注者は、業務担当員から修補を求められた場合は、速やかに修補を行わなければならない。
- イ 受注者は、検査に合格しなかった場合は、直ちに修補をしなければならない。

なお、修補の期限及び修補完了の検査については、検査者の指示に従うものとする

(17) 貸与品等

本業務において当市の貸与できる資料は以下のとおりである。ただし、貸与した資料は本業務以外への使用又は転用をしてはならない。特記仕様書に記載されていない事項は「委託共通仕様書」による。

- ・帯広市工事積算要領
- ・既存建築物完成図
- ・委託業務に必要なその他資料

(18) その他

- ・石綿含有建材がある場合には、関係法令を尊守した設計とすること。

2 設計業務の内容及び範囲

(1) 業務範囲

ア 基本設計

- 建築（総合）基本設計に関する標準業務
- 建築（構造）基本設計に関する標準業務
- 電気設備基本設計に関する標準業務
- 機械設備基本設計に関する標準業務
- 昇降機等設備基本設計に関する標準業務

イ 実施設計

- 建築（総合）実施設計に関する標準業務
- 建築（構造）実施設計に関する標準業務
- 電気設備実施設計に関する標準業務
- 機械設備実施設計に関する標準業務
- 昇降機等設備基本設計に関する標準業務

ウ 屋外設備設計に関する標準業務

- 各施設の配置を含めた屋外整備設計に関する標準業務

(2) 業務内容

帯広川下水終末処理場内の第一沈砂池ポンプ棟、第二沈砂池ポンプ棟、独立管廊に対する耐水化基本設計および実施設計

(3) 中間報告

- 概算内訳書 令和 年 月 日
- 設計図面 令和8年10月30日
- 積算根拠 令和 年 月 日（3社見積）
- 申請書類 令和 年 月 日（構造適判）
- その他 令和 年 月 日（〇〇の比較検討）

(4) その他事項

ア 本委託業務は施設の特性上、施設を供用しながら改修工事を実施することから、施設運用に支障をきたさないよう設計内容に反映させること。

イ 既存図面は参考図とし、現地調査を基に現況を確認した上で設計する。

ウ 建築基準法及びその他関係法令について、現在適法である部分については適法状態が維持できるように改修設計を行うこと。

エ 設計範囲については、「帯広川下水終末処理場耐水化計画」に基づいて設計すること。

(5) 設計対象項目

一般業務 建築	
実施設計対象項目	摘 要
●	共通事項特記仕様書
●	建築設備工事特記仕様書
○	専門工事特記仕様書
●	図面リスト
●	付近見取図・配置図
○	面積表・求積図
●	仕上表
●	平面図（改修前）
●	立面図（改修前）
●	断面図（改修前）
○	天井伏図（改修前）
●	建具キープラン図（改修前後）
○	外壁改修フロー図
○	外壁改修アスベスト参考図
●	仮設計画図
○	改修工事概要書
●	平面図（改修後）
●	立面図（改修後）
●	断面図（改修後）
○	天井伏図（改修後）
●	建具表（改修前後）
●	展開図（改修前後）
○	外壁劣化数量表
○	矩計図（改修前後）
●	平面詳細図（改修前後）
●	部分詳細図（改修前後）
●	外壁改修（調査）図
●	構造図
○	外構図
●	各種計算書
●	各種技術書類
●	関係法令申請書類

一般業務 電気設備

実施設計対象項目		摘要
<input type="checkbox"/>	共通事項特記仕様書	
<input type="checkbox"/>	電気設備工事特記仕様書	
<input type="checkbox"/>	専門工事特記仕様書	
<input type="checkbox"/>	図面リスト	
<input type="checkbox"/>	付近見取図・配置図	
<input type="checkbox"/>	断面図・矩計図	
<input type="checkbox"/>	構内配線経路図	
<input type="checkbox"/>	構内通信経路図	
<input type="checkbox"/>	撤去図	
<input type="checkbox"/>	機器表	
<input type="checkbox"/>	電灯設備図	各階電灯盤配置図 電灯盤改修図
<input type="checkbox"/>	動力設備図	
<input type="checkbox"/>	構内交換設備図	
<input type="checkbox"/>	情報表示網設備図	
<input type="checkbox"/>	映像・音響設備図	
<input type="checkbox"/>	電気時計・拡声設備図	
<input type="checkbox"/>	呼出設備図	住戸タイプごと (6パターン)
<input type="checkbox"/>	テレビ共同受信設備図	
<input type="checkbox"/>	火災報知設備図	
<input type="checkbox"/>	中央監視制御設備図	
<input type="checkbox"/>	防犯設備図	
<input type="checkbox"/>	受変電設備図	
<input type="checkbox"/>	発電設備図	
<input type="checkbox"/>	各種計算書	
<input type="checkbox"/>	消防同意書	
<input type="checkbox"/>	各種技術書類	経済比較 工法検討資料
<input type="checkbox"/>	関係法令申請書類	

一般業務 機械設備	
実施設計対象項目	摘 要
<input type="radio"/> 共通事項特記仕様書	
<input type="radio"/> 機械設備工事特記仕様書	
<input type="radio"/> 専門工事特記仕様書	
<input type="radio"/> 図面リスト	
<input type="radio"/> 付近見取図・配置図	
<input type="radio"/> 敷地案内図	
<input type="radio"/> 配置図	
<input type="radio"/> 撤去図	
<input type="radio"/> 機器表	
<input type="radio"/> 空気調和設備図	
<input type="radio"/> 換気設備図	
<input type="radio"/> 排煙設備図	
<input type="radio"/> 衛生器具設備図	
<input type="radio"/> 給水設備図	
<input type="radio"/> 排水設備図	
<input type="radio"/> 消火設備図	
<input type="radio"/> ガス設備図	
<input type="radio"/> 焼却炉設備図	
<input type="radio"/> 尿尿浄化槽設備図	
<input type="radio"/> ごみ処理設備図	
<input type="radio"/> さく井設備図	
<input type="radio"/> 自動制御設備図	
<input type="radio"/> 昇降機設備図	
<input type="radio"/> 搬送機設備図	
<input type="radio"/> 屋外設備図	
<input type="radio"/> 厨房機器設備図	
<input type="radio"/> 特殊設備図	
<input type="radio"/> 各種計算書	
<input type="radio"/> 各種技術書類	経済比較 工法検討資料
<input type="radio"/> 関係法令申請書類	

追加業務 共通	
実施設計対象項目	摘 要
● 積算数量算出書	
● 単価作成資料	複合単価 代価表 別紙明細書
● 見積収集	三社見積 類似品見積
● 見積検討書類	
● 工事費算定内訳書	RIBC 2 使用
● 計画通知手続業務	
● 構造計算適合性判断手続業務	
○ 建築物エネルギー消費性能適合性判定手続業務	
○ 建築物総合環境性能評価	C A S B E E 簡易版
○ 特例加算申請書類作成	
○ 確認申請手続業務	
● 概略工事工程表	
○ 国庫補助(交付金)事業に基づく必要書類	
○ リサイクル計画書	
○ アスベスト調査分析業務	
○ P C B 含有調査業務	
○ 透視図の作成	
○ 模型製作	
○ 日影図の作成	日影規制に関する近隣説明への協力を含む
○ 省エネ計算	標準入力法による

※ (5) 設計対象項目に記載する図面については、各項目を合算し作図することができる。

- ・設計図は、国土交通省大臣官房官庁営繕部策定の建築工事設計図書作成基準及び建築設備工事設計図書作成基準に基づき作成することとし、詳細は業務担当員と協議すること。
- ・工事費算定内訳書は、北海道建設部営繕工事設計内訳書作成要領及び国土交通省大臣官房官庁営繕部策定の公共建築工事内訳書標準書式に基づき作成すること。
- ・数量調書は、表計算ソフト (Microsoft Excel) を使用し、自動計算により作成すること。数量の端数処理は北海道営繕工事積算要領に準ずること。

また、数量根拠を明確にするために拾い図 (必要に応じてスケルトン図等) を提出すること。

(6) 成果品

ア 設計図

- 原図（ケース入り） 1部
- 原図（A4折込） 1部
- 白焼製本（100%） 1部
- 白焼製本（A3縮小版） 3部

イ 積算書類

- 工事費算出内訳書 1部
- 積算数量調書 1部
- 見積書 1部
- 見積比較一覧表（見積単価策定書） 1部
- 複合単価作成資料 1部

ウ その他書類

- 各種計算書 1部
 - 設計根拠書類 1部
 - 各種申請書類 1部
 - 調査写真 1部
 - 概略工事工程表 1部
 - 打合せ議事録 1部
 - 上記電子データ（CD-R 業務名称印字） 1部
- ※図面データはJWW形式とする
- 中間報告に定めた報告書類 1部

特 記 仕 様 書 (土 木)

北 海 道 帯 広 市

(上 下 水 道 部 技 術 室 下 水 道 課)

2026. 3. 改正

目

1. 土木事業委託積算基準等
- ~~2. 概数~~
- ~~3. 委託期間内終了業務~~
4. 適用
5. 管理技術者等の資格について
6. 照査技術者に係る発注者への通知について
7. 業務計画書の作成について
8. 段階確認
9. 貸与する図書等
10. 成果品等
- ~~11. 土壤汚染対策法第4条関係に基づく資料作成~~
12. 設計業務内容
13. 電子納品・業務情報共有（試行）
14. その他

別紙 提出成果品一覧
参考図書一覧

次

- 様式
- ・ 業務計画書
 - ・ ファイルボックス
 - ・ CAD製図レイヤ分類表
 - ・ 測量調査等による公共下水道マンホール・公共汚水桝調査届
 - ~~・ 試掘標準図~~
 - ・ 借受書
 - ・ 返納書
 - ・ 打ち合わせ簿
 - ・ 委託業務月報
 - ・ リサイクル計画書（詳細設計）
 - ・ リサイクル計画書（積算段階）

本特記仕様書は、次の委託に適用する

1. 土木事業委託積算基準等

- (1) 本設計図書は北海道建設部が制定した「下水道事業委託積算基準」、「土木事業委託積算基準」、「下水道工事工種体系化の手引き」及び「土木工事工種体系化の手引き」に基づき作成している。
- (2) 「下水道事業委託積算基準」及び「土木事業委託積算基準」において定められている諸基準を、次のとおり扱っている。
本業務の実施に際して必要となる作業項目については、発注者が想定した現場条件等から各積算基準で定める作業区分により、必要項目を判断し計上しているため、作業項目に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更する。
- (3) 「下水道工事工種体系化の手引き」及び「土木工事工種体系化の手引き」において定められている事項については、次のとおり扱う。
規格・摘要欄に明示した内容に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更する。

—2—概数—

- (1) 「概数として扱う数量一覧表に示した数量」は、必要に応じて設計変更するものとする。
なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。
- (2) 概数として扱っている事項の履行に当たっては、業務計画書等提出時に業務担当員と協議すること。
なお、数量の確認ができない場合を除き、履行前に数量を確定すること。

—3—委託期間内終了業務—

次の業務については、次の期日までに終了させること。

設計業務の内、

令和 年 月 日まで

4. 適用

- (1) 特記仕様書及び設計図書に記載されていない事項については、帯広市公共測量作業規程（社団法人日本測量協会の公共測量作業規程の準則を準用）又は、「北海道建設部測量調査設計業務等共通仕様書（最新版）」（以下共通仕様書という。）及び「土木工事積算基準（下水道編）ポンプ場実施設計業務委託標準仕様書、ポンプ場・終末処理場改築実施設計業務委託標準仕様書」によること。
- (2) 設計業務については、参考図書一覧により設計を行うこと。

(3)本業務に適用する共通仕様書は、次のとおりとする。

業 務 名	適 用 仕 様 書
測量業務	測量業務共通仕様書
設計業務	設計業務共通仕様書
調査業務	調査業務共通仕様書

各仕様書間で相違がある場合の取り扱いは、業務担当員の指示によるものとする。

なお、特記仕様書、設計図書及び共通仕様書に記載のない事項については、次の仕様書によること。仕様書間の相違等の扱いは業務担当員の指示による。

策定者	名称	
北海道建設部	北海道建設部土木工事共通仕様書	
国土交通省大臣官房官庁営繕部	公共建築工事標準仕様書	建築工事編
		電気設備工事編
		機械設備工事編
国土交通省大臣官房技術調査課電気通信室	電気通信設備工事共通仕様書	

(4) (3) の各共通仕様書に記載されていない事項については、各共通仕様書に関する各要綱、示方書及び指針等に準拠することとする。その適用にあたっては、その都度業務担当員と協議すること。

5. 管理技術者等の資格について

複合の委託業務において、別に記載のある場合を除き、上位の業務の管理技術者を発注者に通知すること。(設計業務>調査業務>測量業務) なお、各業務に対応する資格要件に管理技術者が該当しない業務がある場合は、当該業務に必要な資格要件を有する担当技術者を選任し、業務計画書に記載すること。

6. 照査技術者に係る発注者への通知について

本業務を行うにあたっては照査技術者を定め、発注者に通知するとともに、業務の中間段階及び終了時において照査を行った状況を記載した記録簿を提出すること。

7. 業務計画書の作成について

- (1)受注者は、契約後すみやかに公示用設計図書の検討、現場確認、関係機関への届け出、業務担当員との打合せを行うこと。
- (2)提出しなければ、業務着手(外業)をしてはならない。ただし、業務担当員の承諾を得た場合は、この限りではない。
- (3)業務計画書に、共通仕様書等に記載のある項目について具体的な作業手順、具体的な作業方法、当該委託で留意すべき事項を記載すること。
- (4)段階確認事項(特記仕様書等で指示のある箇所)を業務担当員と確認のうえ業務計画書に記載すること。
- (5)段階確認事項(特記仕様書等で指示のある箇所以外)を業務担当員と協議のうえ業務計画書に記載すること。

8. 段階確認

以下のチェックのある項目において段階確認を行う。また、「段階確認願」を提出することとし、段階確認にて指摘を受けた場合は指摘事項を協議簿に記載しておくこと。

(1)業務担当員による確認

現況測量結果 数量調書 その他（設計図面）

(2)検査員による確認

設計図面 設計報告書 その他（ ）

9. 貸与する図書等

貸与を受ける図書等については、別添の借受書及び返納書を提出すること。

10. 成果品等

(1) 提出成果品は、別紙「提出成果品一覧」のとおりとする。

成果品のうち、電子媒体については下記の点に留意の上、提出すること。

ア 電子媒体により、測量及び調査成果品を一式収録すること。写真も含む。（DocuWorks文書、PDF文書等による。またOCRの結果を付加すること。）

イ 電子媒体により、設計成果品を一式収録すること。（DocuWorks文書、PDF文書等による。またOCRの結果を付加すること。）

また、工事数量計算書は表計算ソフトのMicrosoft Excelを使用し、自動計算（セルの文字列から数値と演算子を抜き出して計算する様式）により作成すること。なお、図面はCAD製図基準及びCAD製図基準に関するガイドライン（国土交通省）に準拠して作成することとし、JWCADで編集可能なファイル形式で保存すること。

ウ 電子媒体は、DVDを基本とする。

(2) 「工事特記仕様書」

土木工事共通仕様書にない事項を工事内容とする場合に記載すること。

内容は、施工管理基準や使用材料の規格値等とし、特定の製品名を記載しないように留意すること。

(3) 「図面」

材料の規格、材質、強度、仕様等は、図面上に明記すること。構造物線の寸法線とは強弱を持たせるなど、数値が何を指定しているのか明確にすること。設計図は、縮小図(原図含む。)も作成すること。また、図面の土地所有者名をレイヤ分けし、表示せずに提出すること。

(4) 「報告書」

報告書は、設計の条件、特に考慮した事項、コントロールポイント、検討内容、施工性、上位計画等との整合性、経済性、耐久性、美観、自然環境、社会環境等の要件を適確に取りまとめるほか、標準的な施工計画・仮設計画についても作成するものとする。その他、法令の規制、安全で合理的な維持管理上支障が少ないことがわかるものを抜粋すること。

また、設計に用いた基準、指針、示方書等の出所を明確にし、第三者に求められた場合等に、直ちに説明出来るよう整理し提出すること。

—11. 土壤汚染対策法第4条関係に基づく資料作成—

土壤汚染対策法第4条関係に基づき、3,000m²以上の掘削をする工事となる場合、一定規模以上の土地形質変更届出のための資料を作成すること。

12. 設計業務内容

(1) 現地調査

現況測量結果を考慮し、設計に必要な細部の調査を行うこと。

(2) 設計計画

現況測量によって作成された各種図面に設計計画を立てる。また、使用材料の銘柄及び規格を明示すること。

(3) 設計図の作成

工事発注時に必要な図面の作成を行うこと。

(4) 数量計算書の作成

「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」「土木工事工種体系化の手引き」「土木工事数量算出要領」（北海道建設部）に基づき、設計数量を算出すること。数量の算出にあたっては、業務担当員と十分協議すること。規格や寸法、數位は正確に記載し、出所（図面、数量計算書、拾い図など）を明記すること。数量集計表、数量の算出について、北海道建設部下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領、土木工事工種体系化の手引き、土木工事数量算出要領、積算基準書に従って作成すること。積算基準(施工パッケージ)に準じていないものや内容に不備があった場合は再作成すること。

(5) コストプランニングの作成

概算設計書に基づき本工事の概算コストを作成すること。単価策定にあたり、見積書の徴取が必要な場合は、使用する資材や歩掛等の規格や仕様を別途記載すること。

(6) 設計計算書等

設計計算に使用した理論、公式、設計基準の引用文献及び計算根拠を明記すること。＜例＞雨水流量、管渠決定、等

(7) リサイクル計画書の作成について

建設副産物の発生抑制・減量化を図る設計に努めると共に、再資源化等の利用促進について検討を行い、リサイクル計画書（別添2・3）を作成すること。

(8) その他

各関係機関と協議した場合は、その記録簿を作成すること。その他問題が生じた場合は業務担当員と十分に協議すること。本設計において既設管の切廻しが必要な場合業務担当員の指示により図面数量を成果品として提出すること。

13. 電子納品・業務情報共有（試行）

(1) 電子納品

- ① 本業務は、業務書類を電子成果品として納品することができる業務である。
- ② 電子納品の対象書類は業務担当員と協議の上決定する。

(2) 業務情報共有

- ① 本業務は、業務担当員及び受託者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの活用対象業務である。
- ② 本業務で使用する情報共有システムは次のものとする。
推奨システム名：北海道市町村版情報共有システム
ASP事業者：一般財団法人北海道建設技術センター
上記システム以外を使用する場合は、業務担当員と協議し承諾を得なければならない。
- ③ 業務担当員及び受託者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は受託者が行うものとする。また利用開始日、ワークフロー機能の対象者等については業務担当員と協議の上決定する。
- ④ 受託者は、情報共有システムのサービス提供者と次の内容を含めた契約をする。
(ア) 情報共有システムに関する障害を適正に処理、解決できる体制を整えること。
(イ) 情報共有システムのサービス提供者が善良なる管理者の注意をもってしても防御し得ない不正アクセス等により、情報漏洩、データ破壊、システム停止等があった場合、速やかに業務担当員及び受注者に連絡を行い、適正な処理を行うこと。
(ウ) 上記(イ)の場合において、情報共有システムのサービス提供者に重大な管理瑕疵があると業務担当員若しくは受託者が判断した場合、または復旧若しくは処理対応が不適切な場合には、受託者は情報共有システムのサービス提供者と協議の上情報共有システムの利用を中止できること。
- ⑤ 情報共有システム利用料は、情報共有システムを利用する業務担当員及び受託者の費用（利用料金）である。利用料金は情報共有システムへの登録料及び使用料であり、設計変更の対象としない。
- ⑥ 詳細については業務担当員と協議すること。また、条件によっては活用を行わない場合があるので業務担当員と協議すること。

(3) 電子納品・業務履行中の情報共有の実施に伴う環境整備

受託者は、電子納品及び業務履行中の情報共有を行うにあたり、必要なハード環境及びソフト環境を予め保有している、または手配可能なこと

(4) 成果品

本業務の電子納品対象書類は、情報共有システムへ登録し、業務担当員の承諾を得ること。

(5) その他

電子納品及び業務履行中の情報共有の遂行にあたり疑義が生じた場合、業務担当員と協議すること。

14. その他

- ・なお、必要と認められる対策については設計変更の対象とする。
- ・冬期間の調査において、既設MH等が凍結しており調査が困難な場合においても、火気の使用は厳禁とする。
- ・設計範囲については、「帯広川下水終末処理場耐水化計画」に基づいて設計すること。

提出成果品一覧（設計業務）

提出品	種 別	縮 尺	提出部数	用 紙	摘 要
○	平 面 図	1/500	1	A-1	標題の下に位置図を添付すること
	縦 断 面 図	H=1/100 L=1/500	1	A-1	標題の下に位置図を添付すること
○	各 種 作 工 図	適時	1	A-1	マンホール構造図、柵設置図等
○	路 面 復 旧 図	〃	1	A-1	
	標準施工断面図	〃	1	A-1	柱状図を必ず添付すること
	横 断 面 図	〃	1	A-1	
	求積図（占用図）		4	A-1	業務担当員の指示するもの 国道・道道・河川等
	道路等占用図		4	A-1	業務担当員の指示するもの 国道・道道・河川等
○	協 議 資 料		1式	A-4ファイル	河川協議・道路協議・その他業務担当員が 指示するもの
○	構 造 計 算 書		一式	A-4ファイル	使用した本・数値・式・根拠等については 本図書名、ページを必ず記入すること
○	耐 震 計 算 書		一式	A-4ファイル	耐震設計レベル1、2の使用した図書・数 値・式・根拠等については図書名ページを必 ず記入すること
	流 量 計 算 書		一式	A-4ファイル	
○	工 法 検 討 書		一式	A-4ファイル	コストプランも添付のこと
○	数 量 計 算 書		一式	A-4ファイル	業務担当員の指示に従うこと
	支 障 物 件 調 査 書		一式	A-4ファイル	ガス、水道、NTT、北電、下水道の施設の 位置、種類、深さ、管径等を記入
	中 心 点 網 図		一式	A-4ファイル	図根点、多角点、境界点の計算簿、 水準及び多角点網図を添付すること
○	写 真 帳 ・ 調 査 野 帳		一式	A-4ファイル	写真は撮影方向、撮影地点の記入されてい る図面を添付すること
	用 地 杭 調 査 図			A-4ファイル	既設用地杭の有無状況写真
○	報 告 書		一式	A-4ファイル	
○	設 計 図 製 本		1	A-3縮小版	業務担当員の指示に従うこと
	そ の 他				
	試 掘 報 告 書		1	A-4ファイル	オフセット、写真、詳細図 業務担当員の指示するもの
○	成果品電子データ	CD-R	1		図面についてはJWCADで編集可能なもの JWW、P21各々をフォルダ分けし作成
○	委 託 業 務 月 報		1	A-4ファイル	月毎に業務進行度を記入し、提出すること

注 1. ○印提出を要するもの

参考図書一覧

- | | |
|-------------------------------------------------|---------------|
| (1) 発注者の下水道構造標準図 | (JIS) |
| (2) 発注者の道路埋設標準定規 | (JSWAS) |
| (3) 発注者の土木工事一般仕様書 | (JEC) |
| (4) 発注者の建築工事・建築設備工事一般仕様書 | (JEM) |
| (5) 発注者の建築設備工事一般仕様書 | (JAS) |
| (6) 発注者の電気設備工事一般仕様書 | (JCS) |
| (7) 日本工業規格 | (日本電気協会) |
| (8) 日本下水道協会規格 | (日本下水道協会) |
| (9) 電気規格調査会標準規格 | (日本下水道協会) |
| (10) 日本電機工業会標準規格 | (日本下水道協会) |
| (11) 日本農業規格 | (日本下水道協会) |
| (12) 日本電線工業会標準規格 | (日本下水道協会) |
| (13) 内線規程 | (日本下水道協会) |
| (14) 下水道施設計画・設計指針と解説 | (日本下水道協会) |
| (15) 下水道維持管理指針 管路施設編 | (日本下水道協会) |
| (16) 小規模下水道計画・設計・維持管理指針と解説 | (日本下水道協会) |
| (17) 下水道管路施設設計の手引 | (日本下水道協会) |
| (18) 下水道施設の耐震対策指針と解説 | (日本下水道協会) |
| (19) 下水道施設耐震計算例管路施設編 | (日本下水道協会) |
| (20) 下水道施設耐震計算例－処理場・ポンプ場編－ | (日本下水道協会) |
| (21) 下水道推進工法の指針と解説 | (日本下水道協会) |
| (22) 水理公式集 | (土木学会) |
| (23) コンクリート標準示方書 | (土木学会) |
| (24) トンネル標準示方書(シールド工法編)・同解説 | (日本下水道協会) |
| (25) トンネル標準示方書(山岳工法編)・同解説 | (日本下水道協会) |
| (26) トンネル標準示方書(開削工法編)・同解説 | (日本下水道協会) |
| (27) 道路技術基準通達集(国土交通省) | (国土交通省) |
| (28) 道路構造令の解説と運用 | (日本道路協会) |
| (29) 道路土工仮設構造物工指針 | (日本道路協会) |
| (30) 道路橋示方書・同解説 | (日本道路協会) |
| (31) 水門鉄管技術基準 | (水門鉄管協会) |
| (32) 建設省河川砂防技術基準(案)同解説 | (日本河川協会) |
| (33) 港湾の施設の技術上の基準・同解説 | (日本港湾協会) |
| (34) 鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説 | (日本建築学会) |
| (35) 鉄骨鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説－許容応力度設計と保有水平耐力－ | (日本建築学会) |
| (36) 鋼構造設計規準－許容応力度設計法－ | (日本建築学会) |
| (37) 建築基礎構造設計指針 | (日本建築学会) |
| (38) 壁式構造関係設計規準集・同解説(壁式鉄筋コンクリート造編) | (日本建築学会) |
| (39) 土木製図基準 | (土木学会) |
| (40) 建設省大臣官房官庁営繕部監修建築工事設計図書作成基準及び同解説 | (公共建築協会) |
| (41) 機械製図基準JISハンドブック5 | (日本規格協会) |
| (42) 電気記号JISハンドブック7 | (日本規格協会) |
| (43) 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課建築工事標準詳細図 | |
| (44) 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) | |
| (45) 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修公共建築設備工事標準図(機械設備工事編) | |
| (46) 国土交通省大臣官房技術調査室土木研究所監修土木構造物設計ガイドライン | (全日本建設技術協会) |
| (47) 改訂解説・河川管理施設等構造令 | (日本河川協会) |
| (48) 港湾の施設の技術上の基準・同解説 | (日本港湾協会) |
| (49) 揚排水ポンプ設備技術基準(案)同解説／揚排水ポンプ設備設計指針(案)同解説 | (河川ポンプ施設技術協会) |
| (50) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(建築工事編) | (公共建築協会) |
| (51) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) | (公共建築協会) |
| (52) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) | (公共建築協会) |
| (53) 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修建築構造設計基準及び同解説 | (公共建築協会) |
| (54) 建設省大臣官房官庁営繕部監修官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説 | (公共建築協会) |
| (55) 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備課監修建築設備設計基準 | (公共建築協会) |
| (56) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) | (公共建築協会) |
| (57) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) | (公共建築協会) |
| (58) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編) | (公共建築協会) |
| (59) ダム・堰施設技術基準(案)(基準解説編・マニュアル編) | (ダム・堰施設技術協会) |
| (60) ダム・堰施設技術基準(案)(基準解説編・設備計画マニュアル編) | (ダム・堰施設技術協会) |
| (61) 水門・樋門ゲート設計要領(案) | (ダム・堰施設技術協会) |

(業務計画書作成例)

業務計画書

令和 年 月 日

帯広市公営企業管理者
〇〇 〇〇 様

受注者 住所 帯広市〇条△丁目□番地

氏名 ☆☆設計株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇 印

業務名 : 下水道〇〇〇〇〇〇〇〇〇委託業務その□□

上記業務について、業務計画書を下記のとおり提出します。

1. 業務概要
2. 実施方針
3. 工程表（作業実施計画表）
4. 使用する主要機器
5. 業務組織計画（方法、編成及び作業員名簿）
6. 打ち合わせ計画
7. 成果品の内容
8. 使用する主な図書及び基準
9. 連絡体制（緊急時含む）
10. 照査計画
11. その他 ※共通仕様書1-13に基づき、現場管理と安全確保、個人情報の取り扱い等について記載

上記業務について、業務計画書を受理しました。

令和 年 月 日

業務担当員職氏名 〇 〇 □□ □□

課長	課長補佐	係長	主任	係

FILE BOX

予算名 単独・公共

調査年度

8

公共

雨水・汚水表示

委託名

排水区・処理区名

令和8年度

<位置図>

位置図を貼り、調査ヶ所を明示する事。

工事完了の場合は完に赤丸。未完の場合は未に黒丸。その後完了した場合、未を黒線で消し完に赤丸。

(完 ・ 未完)

業務担当員

(担当)

課 名

所属部署

上下水道部技術室下水道課

担当係名

下

保存年月 永・10・5・3 年

保存満期 年 月

FILE BOX

課 名

調査年度
委託担当者

委託担当係

8

上下水道部技術室下水道課

(担当)

令和8年度

委託名

排水区・処理区名

<位置図>

位置図を貼り、調査ヶ所
を明示する事。

No

受注者名

(株) 測量

受注者担当員

(担当)

C A D 製 図 レ イ ヤ 分 類 表		
各図面共通		
レイヤ番号	レイヤ名	レイヤに含まれる内容
0	枠	外枠、タイトル枠(様式-1)、凡例図枠、方位
1	基準線	基準線、基準点、(図面の仮線)
2	寸法	寸法線、寸法
3	文字	所有者名等以外の文字
4	用地境界等	用地線、道路㊦、IP、基準点、杭等
5	現況線	現況状況
6	計画線1	計画線、主な構造物
7	計画線2	排水構造物
8	所有者名	所有者名等
9	既設污水管	文字含む
A	既設雨水管	〃
B	既設水道管	〃
C	既設ガス管	〃
D	既設NTT・北電ケーブル	〃
E	旗上げ	旗上げ
F	—	業務担当員と協議

凡	例	色別
	用 地 界	濃桃
	北 電 電 柱	暗灰
	N T T 電 柱	暗灰
	共 架 電 柱	暗灰
	既 設 石 標	暗灰
	既設道路中心標	暗灰
	新設管(雨・汚)	赤
	既 設 雨 水 管	明青
	雨水マンホール	明青・赤
	既 設 汚 水 管	茶
	汚水マンホール	茶・赤
	公 共 汚 水 マ ス	茶
	上 水 道 管	緑
	上 水 道 弁	緑
	給 水 メ ー タ ー	緑
	消 火 栓	緑
	ガ ス 弁	青紫
	ガ ス 管	青紫
	道 路 雨 水 管	水
	雨 水 マ ス	水
	N T T 管 路	橙
	NTTハンドホール	橙
	N T T マ ン ホ ー ル	橙
	道 路 計 画 線	明緑

タイトルボックス

年 度			
工 事 名			
図 面 名			
施 設 番 号			
図 面 番 号		縮 尺	
帯広市上下水道部技術室下水道課			

年 度 : 施工予定年度を業務担当員より聞き取り記入。

工 事 名 : 業務担当員より聞き取り記入。

施 設 番 号 : 業務担当員より聞き取り記入。

(調査届作成例)

測量調査等による公共下水道マンホール・公共汚水柵調査届

令和 年 月 日

帯広市公営企業管理者

〇〇 〇〇 様

届出者 住 所
氏 名
代表取締役

連絡先
担当者氏名

測量調査等実施のため、下記の公共下水道施設を調査したく届出します。
なお、調査にあたっては、交通安全等に充分注意し、調査後の下記公共施設の
復旧ならびに路面復旧は、すみやかに現状回復いたします。

記

1、調査名・発注者・受注者・調査者

調査名
発注者
受注者
調査者

2、調査所在地

3、調査物及び数量
(○印をつけること)

マンホール (ヶ所)
公共汚水柵 (ヶ所)
雨水柵 (ヶ所)

4、調査期間

自 令和 年 月 日
至 令和 年 月 日

5、添付書類

位置図(住宅地図)・公共下水道台帳図

(注意)

※ 事故防止のため、マンホール開閉時において路面が圧雪の場合等必ず状況に応じて現状復旧すること。また、マンホールにおいては、がたつき防止用ゴムリング及び融雪防止用断熱材等を設置している箇所があるので、調査の際、不用意に開閉すると事故につながるおそれがあるので注意すること。

※ この届けをもって道路掘削を許可するものではないので注意すること。

令和 年 月 日

借 受 書

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について借受けました。

委託業務名 ○○○委託
借 受 場 所 帯広市上下水道部技術室下水道課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	規 格	単 位	数 量

注意事項

- ・帯広市個人情報保護条例第4条(事業者の責務)に基づき、借受品に含まれる個人情報が、借受者以外の第三者に漏洩することがないように、取扱いには十分注意すること。
- ・借受期間中に、物品の紛失、損傷、汚損等が発生した場合は、借受者の責任において復元すること。
- ・借受品の転貸は絶対にしないこと。

当該借受品の貸出しについて確認しました。

令和 年 月 日

業務担当員 職氏名

令和 年 月 日

返 納 書

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について返納いたします。

委託業務名 ○○○委託
借 受 場 所 帯広市上下水道部技術室下水道課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	規 格	単 位	数 量

当該借受品の返納について確認しました。

令和 年 月 日
業務担当員 職氏名

打 ち 合 わ せ 簿

(第 回)

委 託 名																					
件名																					
内容																					
<input type="checkbox"/> 添付資料名																					
<p>【監督員】 令和 年 月 日</p> <p>【上記事項について】 <input type="checkbox"/> 指示、 <input type="checkbox"/> 承諾、 <input type="checkbox"/> 協議、 <input type="checkbox"/> 通知、 <input type="checkbox"/> 受理 する。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務内容の変更の対象と <input type="checkbox"/> しない。 <input type="checkbox"/> する。ただし、詳細については別途指示する。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務内容の変更の対象とするか、後日指示する。</p> <p><input type="checkbox"/> 特記事項</p>																					
<p>【受注者】 令和 年 月 日</p> <p>【上記事項について】 <input type="checkbox"/> 了解しました。 <input type="checkbox"/> 承諾願います。</p> <p><input type="checkbox"/> 協議、 <input type="checkbox"/> 提出、 <input type="checkbox"/> 報告 します。</p> <p><input type="checkbox"/> 特記事項</p>																					
業務委託料		今回の変更による増減額			累計増減額		合計見込額			備考											
							千円														
確認欄	室長	課長	課長補佐	係長	主任	係	係	業務担当員	担当技術者	管理技術者											

注：該当する□に✓を記入すること。

「内容」について、記載欄が不足する場合は別紙への記載を可能とする。

課長	課長補佐	係長	主任	係

様式1-1号

委託業務月報

予定・実施
令和 年 月 日～令和 年 月 日

委託業務名								
受注者			〇〇株式会社		進 捗 率	先月まで	%	出来高概要
管理技術者						本月末	%	
						計	0 %	
業務担当員								
日	曜日	天候	予 定		実 績		備 考	
			業務・作業内容	予定どおり	変更実施内容			
1	日							
2	月							
3	火							
4	水							
5	木							
6	金							
7	土							
8	日							
9	月							
10	火							
11	水							
12	木		打合せ	○				
13	金		盆休暇	×	※変更業務内容を記載			
14	土		〃	○				
15	日		〃	○				
16	月		〃	○				
17	火		計画準備	○				
18	水		〃	○				
19	木		〃	○				
20	金		〃	○				
21	土		〃	○				
22	日		休	○				
23	月		資料収集	○				
24	火		〃	○				
25	水		〃	×				
26	木		〃	×				
27	金		〃	×				
28	土		休	○				
29	日		〃	○				
30	月		踏査(立ち入り挨拶含む)	○				
31	火							

進捗率
予定は先月までを記載し他を空欄とする。
実施は全てを記載する。

リサイクル計画書（詳細設計）

1. 設計概要

発注機関名	
委託業務名	
履行場所	
設計概要等	
工事着手予定時期	

2. 建設資材利用計画

建設資材	① 利用量	②現場内利用 可能量	③再生材利用 可能量	④新材利用 可能量	⑤再生資源利用率 (②+③)/①×100	備 考
土 砂	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
砕 石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

※最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

指定副産物の種類	⑥ 発生量	⑦現場内利用 可能量	⑧他工事への 搬出可能量	⑨再資源化施設 への搬出可能量	⑩最終処分量	⑪現場内利用率 ⑦/⑥×100	備 考
建設発生土	第1種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
	第2種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
	第3種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
	第4種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
	泥土（浚渫土）	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
合計	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
コンクリート塊	トン	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン	トン	トン	%	
建設発生木材	トン	トン	トン	トン	トン	%	
建設汚泥	トン	トン	トン	トン	トン	%	

※建設発生土の区分（既存資料から判断するものとする）

①第1種建設発生土…砂、礫及びこれらに準ずるもの。

②第2種建設発生土…砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

③第3種建設発生土…通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

④第4種建設発生土…粘性土及びこれらに準ずるもの。（第3種建設発生土を除く）

⑤泥土（浚渫土） …浚渫土のうち概ねqc2以下のもの。

※建設発生木材の中には、伐除根材及び剪定材を含む。

※利用・搬出可能量は、現時点で算出可能なものを記載する。

※建設副産物の搬出計画について、基本的には全量を再利用することを原則として計画する。

リサイクル計画書（積算段階）

1. 事業（工事）概要

発注機関名	
工事名	
施工場所	
工事概要等	
工期（予定）	

2. 建設資材利用計画

建設資材	①利用量	②現場内利用量	③再生材利用量	④新材利用量	⑤再生資源利用率 (②+③)/①×100	備考
土砂	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
砕石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

※最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

指定副産物の種類	⑥発生量	⑦現場内利用量 (減量化量)	⑧他工事への 搬出量	⑨再資源化施設 への搬出量	⑩ストックヤード への搬出量	⑪現場内利用率 ⑦/⑥×100	⑫有効利用率 (⑦+⑧+⑨+⑩)/⑥×100	備考
建設発生土	第1種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
	第2種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
	第3種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
	第4種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
	泥土（浚渫土）	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
	合計	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
コンクリート塊	トン	トン	トン	トン		%	%	
アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン	トン		%	%	
建設汚泥	トン	トン	トン	トン		%	%	
建設発生木材	トン	トン	トン	トン		%	%	

※建設発生土の区分（既存資料から判断するものとする）

①第1種建設発生土…砂、礫及びこれらに準ずるもの。

②第2種建設発生土…砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

③第3種建設発生土…通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

④第4種建設発生土…粘性土及びこれらに準ずるもの。（第3種建設発生土を除く）

⑤泥土（浚渫土）…浚渫土のうち概ねqc2以下のもの。

※建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。

※建設汚泥、建設発生木材の「⑦現場内利用」の欄には、上段に現場内利用、下段に現場内での減量化量を記入する。

※「⑩ストックヤードへの搬出量」には、他工事に再利用されることが予定される場合のみ記入する。

※「他工事」には、他機関の公共工事や民間工事も含む。

位 置 図



位置図

十勝川水系河川緑地

帯

- ①第一沈砂池ポンプ棟
- ②第二沈砂池ポンプ棟
- ③独立管廊

帯広川下水終末処理場

①

②

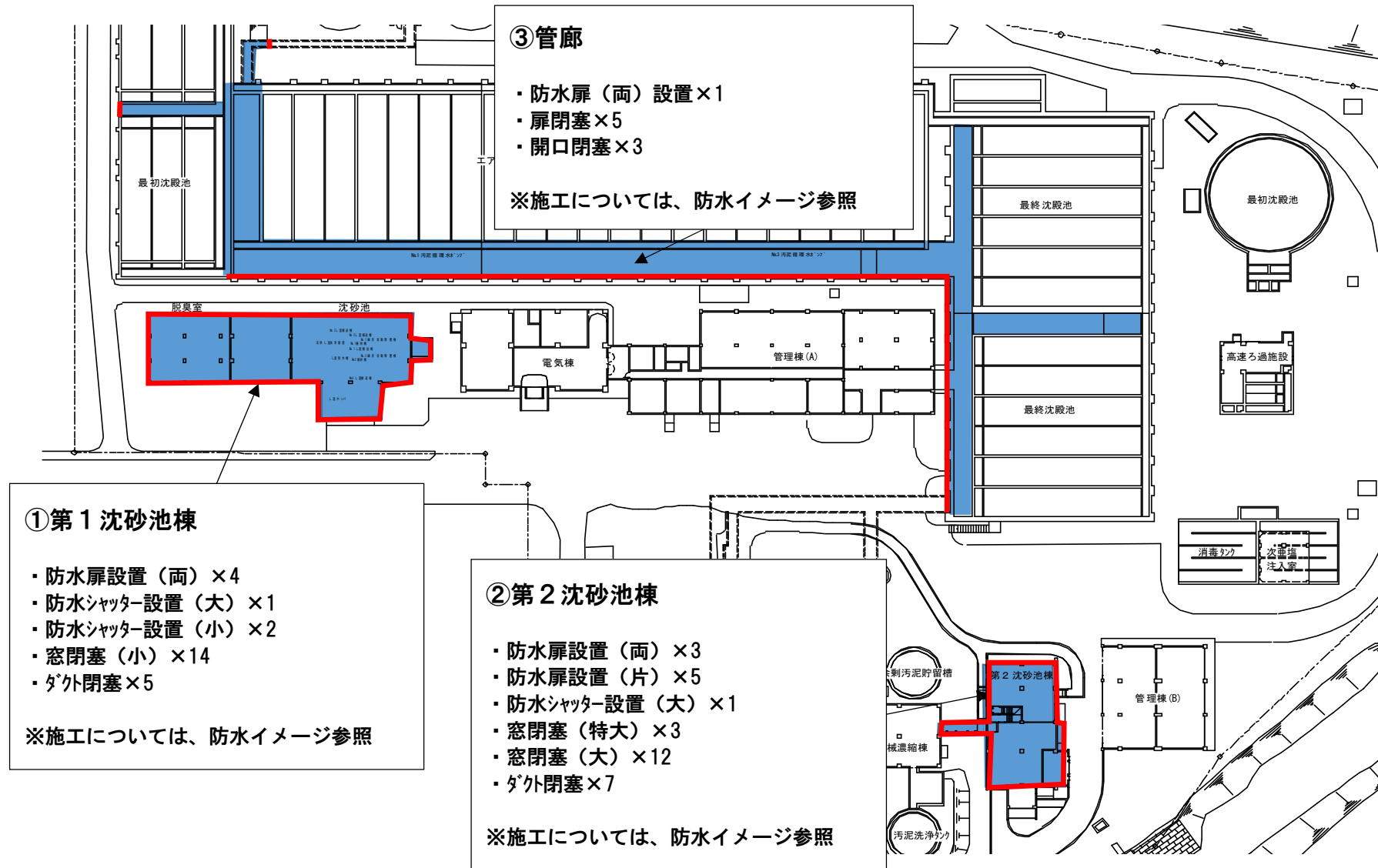
③

旧帯広川

1:5000



耐水化実施予定箇所



③ 管廊

- ・防水扉（両）設置×1
- ・扉閉塞×5
- ・開口閉塞×3

※施工については、防水イメージ参照

① 第1 沈砂池棟

- ・防水扉設置（両）×4
- ・防水シャッター設置（大）×1
- ・防水シャッター設置（小）×2
- ・窓閉塞（小）×14
- ・ダケ外閉塞×5

※施工については、防水イメージ参照

② 第2 沈砂池棟

- ・防水扉設置（両）×3
- ・防水扉設置（片）×5
- ・防水シャッター設置（大）×1
- ・窓閉塞（特大）×3
- ・窓閉塞（大）×12
- ・ダケ外閉塞×7

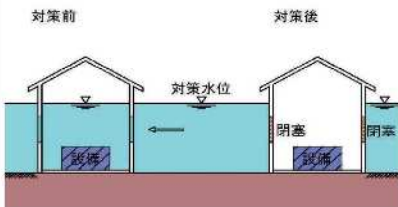
※施工については、防水イメージ参照

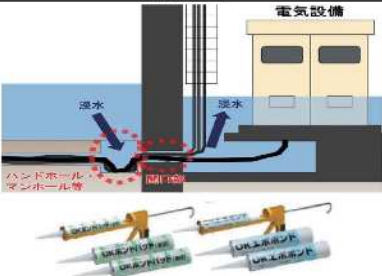
参考) 防水施工イメージ

防水扉 (スイング式)	所要期間 (目安)		費用 (目安)	対策浸水深 (目安)	主な工種	要素技術 掲載項
	～対策着手	～対策完了				
	短	短	中	浅～中	A	1.2.11
概要図等			特徴・留意点等			
			<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理動線や作業動線は耐水化対策後も維持されることから、扉の開閉のみで、耐水化対策を行うことができる。 ・開閉は手動である。 ・一般扉から防水扉に重量が増加し、開閉が困難となり、必要に応じて避難経路等の見直しが必要である。 			

防水シャッター (連続構造)	所要期間 (目安)		費用 (目安)	対策浸水深 (目安)	主な工種	要素技術 掲載項
	～対策着手	～対策完了				
	短	短	高	浅～中	A	1.2.14
概要図等			特徴・留意点等			
			<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理動線や作業動線は耐水化対策後も維持されることから、シャッターの開閉のみで、耐水化対策を行うことができる。 ・基本的には電動式となることから、電源の設置位置にも留意が必要である。 ・シャッターを常時閉として使用する場合は、避難経路等の見直しが必要な場合がある。 ・止水板や防水扉と比較すると、高価である。 ・中柱を設置するため床にアンカーを埋め込むことから、平常時は通行の支障となる恐れがある。 			

防水シャッター (単一構造)	所要期間 (目安)		費用 (目安)	対策浸水深 (目安)	主な工種	要素技術 掲載項
	～対策着手	～対策完了				
	短	短	高	浅	A	1.2.13
概要図等			特徴・留意点等			
			<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理動線や作業動線は耐水化対策後も維持されることから、シャッターの開閉のみで、耐水化対策を行うことができる。 ・基本的には電動式となることから、電源の設置位置にも留意が必要である。 ・シャッターを常時閉として使用する場合は、避難経路等の見直しが必要な場合がある。 ・止水板や防水扉と比較すると、高価である。 			

開口部 (窓等) の閉塞	所要期間 (目安)		費用 (目安)	対策浸水深 (目安)	主な工種	要素技術 掲載項
	～対策着手	～対策完了				
	短	短	低	浅～中	A・E	—
概要図等			特徴・留意点等			
			<ul style="list-style-type: none"> ・無窓階(避難上又は消火活動上有効な開口部を有しない階)扱いとなるため、消防設備や避難経路に見直しが生じた場合、消防協議が必要となる。 ・採光ができないため、室内の照度調整が必要となる場合がある。 ・既存躯体との定着を図るため、大掛かりな改修工事が必要となり、とくに電気室等は粉塵対策が重要となる。 ・必要に応じて構造計算の見直しが必要となる。 			

(電線・配管等貫通部)	所要期間 (目安)		費用 (目安)	対策浸水深 (目安)	主な工種	要素技術 掲載項
	～対策着手	～対策完了				
	短	短	低	浅	A・E	1.2.15
概要図等			特徴・留意点等			
			<ul style="list-style-type: none"> ・エポキシ樹脂系、プチルゴム系、水膨張ゴム系のシーリング材を貫通部に充填し、止水性を確保する。 ・環境条件によっては劣化が進行するため、定期点検が必要である。 ・施設の前面だけでなく、背面も漏水対策が必要である。 ・防火区画の場合は、原則としてロックウール、モルタル処理となる。 			

業 務 数 量 総 括 表

業務名 帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務

帯広市上下水道部技術室下水道課

業務数量総括表

業務名 帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務				(当初)	業 種	下水道設計業務		
					項 目	下水道施設設計業務委託		
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
						名称	単位	数量
下水道施設設計業務委託		式		1				
ポンプ場・終末処理場改築実施設計		式		1				
終末処理場耐水化設計(基本・詳細設計)		式		1				
第一沈砂池ポンプ棟		式		1		< 1 式当たり > 終末処理場 耐水化 土木 第一沈砂池ポンプ棟 終末処理場 耐水化 建築 第一沈砂池ポンプ棟	式 式	1 1
第二沈砂池ポンプ棟		式		1		< 1 式当たり > 終末処理場 耐水化 土木 第一沈砂池ポンプ棟 終末処理場 耐水化 建築 第一沈砂池ポンプ棟	式 式	1 1
独立管廊		式		1		< 1 式当たり > 終末処理場 耐水化 土木 第一沈砂池ポンプ棟	式	1
終末処理場改築実施設計：設計協議		式		1				
設計協議(基本設計・詳細設計)		式		1		< 1 式当たり > 設計協議終末処理場改築実施設計(基本設計・詳細設計)	式	1
終末処理場改築実施設計：現地調査		式		1				

業務数量総括表

業務名		帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務			(当 初)	業 種	下水道設計業務			
項目・工種・種別・細別		規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	下水道施設設計業務委託			
		摘 要								
		名称		単位	数量					
現地調査 (基本設計・詳細設計)		式			1		< 1 式当たり > 現地調査終末処理場改築実施設計 (基本設計・詳細)		回	1
直接経費		式			1					
直接経費		式			1					
電子成果品作成費		式			1					
電子成果品作成費		式			1					
直接原価		式			1					
その他原価		式			1					
業務原価		式			1					
一般管理費等		式			1					
設計業務価格		式			1					

業務数量総括表

業務名		帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務			(当 初)	業 種	消費税相当額		
						項 目	消費税相当額		
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要			
						名称	単位	数量	
消費税相当額		式		1					
業務費計		式		1					

公 共

2026年度施行

見積用

帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務 委託業務設計書

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

帯広市

積算情報

設計書番号	26-18-A5-0030-0	設計者名	
出張所名	帯広市		
適用単価	業務		
入札日（開札日）	2026年 6月18日		
歩掛適用年月	2026年 5月26日		
単価適用年月	2026年 5月26日		
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、士幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・士幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	(係数ランク 1)		

積算時想定業務期間	2026年 6月24日 ～ 2027年 3月 1日 (251日)		
工期の設定	通常工期	実施工期：251日	完成期限： 2027年 3月 1日
冬期労務補正	2026年 6月 ～ 2027年03月 冬期労務補正：なし 時間的制約：時間的制約無し		

2026/05/14 17:14:11

業務概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
帯広川下水終末処理場 施設改良事業	帯広市東11条南2丁目		

費 目	測量及び試験費	帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務
-----	---------	-----------------------

業 務 概 要	No	当 初	変 更
	1	帯広川下水終末処理場 耐水化 基本・実施設計 1式	
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		

諸経費情報

委託先	建設コンサルタント		
測量業務	諸経費率	しない	
測量業務（竣工平面図）	諸経費率	しない	
地質調査業務（一般）	諸経費率	しない	
地質調査業務（解析）	その他原価の割合（ α ）	しない	35%
	一般管理費等の割合（ β ）	しない	35%
設計業務	その他原価の割合（ α ）	しない	35%
	一般管理費等の割合（ β ）	しない	35%

設計内訳書

業務名	帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務		当 初	業 種	下水道設計業務				
	項目・工種・種別・細別	規格	単 位	数 量	単 価	金 額	数 量 増 減	金 額 増 減	摘 要
	下水道施設設計業務委託		式	1					
	ホヅ場・終末処理場改築実施設計		式	1					
	終末処理場耐水化設計(基本・詳細設計)		式	1					
	第一沈砂池ホヅ棟		式	1					内-1号 W2
	第二沈砂池ホヅ棟		式	1					内-2号 W2
	独立管廊		式	1					内-3号 W2
	終末処理場改築実施設計：設計協議		式	1					
	設計協議(基本設計・詳細設計)		式	1					内-4号 W2
	終末処理場改築実施設計：現地調査		式	1					
	現地調査(基本設計・詳細設計)		式	1					内-5号 W2
	直接経費		式	1					
	直接経費		式	1					

設計内訳書

業務名	帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務		当 初	業 種	下水道設計業務				
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
電子成果品作成費		式	1						
電子成果品作成費 6.9×直接人件費(千円)〓0.45		式	1					W1,W2	
直接原価		式	1						
その他原価		式	1						
業務原価		式	1						
一般管理費等		式	1						
設計業務価格		式	1						
消費税相当額		式	1						
業務費計		式	1						

諸経費計算書

業務名

測量業務

項目	金額・率 (%)
直接測量費	
非対象額	
管理費区分 9 (成果検定費等)	
対象額	
諸経费率	
諸経費 (計算額)	
竣工平面図作成の対象額 (労務費、直接人件費)	
竣工平面図作成の諸経费率	
竣工平面図作成の諸経費 (計算値)	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額 (管理費区分 A + B + D)	
その他原価の割合 (α)	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合 (β)	
一般管理費等計上額	

地質調査業務

一般調査業務

項目	金額・率 (%)
純調査費 (直接調査費及び間接調査費)	
非対象額	
管理費区分 9 (諸経費の非対象)	
対象額	
諸経费率	
諸経費 (計算額)	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額 (管理費区分 A + B + D)	
その他原価の割合 (α)	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合 (β)	
一般管理費等計上額	

諸経費計算書

(当 初)

業務名 2026年度 帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務

地質調査業務
解析調査業務

項目	金額・率 (%)
直接人件費	
その他原価の割合(α)	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額 (一)	
管理費区分 9・1 (一般管理費等の非対象)	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合(β)	
一般管理費等 (計算値)	
調整額	
一般管理費等計上額	

(直接経費)

設計業務 建設コンサルタント

項目	金額・率 (%)
直接人件費	
その他原価の割合(α)	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額 (一)	
管理費区分 9・1 (一般管理費等の非対象)	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合(β)	
一般管理費等 (計算値)	
調整額	
一般管理費等計上額	

(直接経費)

一式当たり内訳書

第1号内訳書		第一沈砂池ポンプ棟					単価適用年月	20260526
							歩掛適用年月	20260526
							労務調整-超過-規制	1.000-00000020
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
終末処理場 耐水化 土木 第一沈砂池ポンプ棟		式	1					WYB00052 管理費区分 無 単-1号 見積歩掛
終末処理場 耐水化 建築 第一沈砂池ポンプ棟		式	1					WYB00059 管理費区分 無 単-2号 見積歩掛
合 計								

上段から 既契約数量/出来高数量/出来高累計/前回残工事/今回残工事

一式当たり内訳書

第2号内訳書		第二沈砂池ポンプ棟					単価適用年月	20260526
							歩掛適用年月	20260526
							労務調整-超過-規制	1.000-00000020
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
終末処理場 耐水化 土木 第一沈砂池ポンプ棟		式	1					WYB00066 管理費区分 無 単-3号 見積歩掛
終末処理場 耐水化 建築 第一沈砂池ポンプ棟		式	1					WYB00073 管理費区分 無 単-4号 見積歩掛
合 計								

上段から 既契約数量/出来高数量/出来高累計/前回残工事/今回残工事

一式当たり内訳書

第3号内訳書		独立管廊					単価適用年月	20260526
							歩掛適用年月	20260526
							労務調整-超過-規制	1.000-00000020
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
終末処理場 耐水化 土木 第一沈砂池ポンプ棟		式	1					WYB00080 管理費区分 無 単-5号 見積歩掛
合 計								

上段から 既契約数量/出来高数量/出来高累計/前回残工事/今回残工事

一式当たり内訳書

第4号内訳書		設計協議（基本設計・詳細設計）					単価適用年月	20260526
							歩掛適用年月	20260526
							労務調整-超過-規制	1.000-00000020
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
設計協議終末処理場改築実 施設設計（基本設計・詳細 設計）	単価表区分=標準：業務内容区分=平易： 業務該当工種数（設計協議）=3無：中間 打合せ回数=3回：	式	1					DGS60001 管理費区分 無 単-6号
合 計								

上段から 既契約数量/出来高数量/出来高累計/前回残工事/今回残工事

一式当たり内訳書

第5号内訳書		現地調査（基本設計・詳細設計）					単価適用年月	20260526
							歩掛適用年月	20260526
							労務調整-超過-規制	1.000-00000020
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
現地調査終末処理場改築実施設計（基本設計・詳細設計）	業務内容区分=平易：業務該当工種数（現地調査）=3無：	回	1					DGS60011 管理費区分 無 単-7号
合 計								

上段から 既契約数量/出来高数量/出来高累計/前回残工事/今回残工事

参考資料 (1)

単-1号

WYB00052

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称		規格	単位	式	数量	単価	金額	単価	摘要
名 終末処理場 耐水化 土木 第一沈砂池ポンプ棟		規格					1		
名称		規格/条件		単位	数量	単価	金額		摘要
設計計画				式	1				WYB00053 管理費区分 無 単-8号 見積歩掛
構造計算				式	1				WYB00054 管理費区分 無 単-9号 見積歩掛
機能計算				式	1				WYB00055 管理費区分 無 単-10号 見積歩掛
設計図作成				式	1				WYB00056 管理費区分 無 単-11号 見積歩掛
数量計算				式	1				WYB00057 管理費区分 無 単-12号 見積歩掛
照査				式	1				WYB00058 管理費区分 無 単-13号 見積歩掛
計									
単価									

参考資料 (1)

単-2号

WYB00059

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称		規格	単位	式	数量	単価	金額	単価	摘要
名 終末処理場 耐水化 建築 第一沈砂池ポンプ棟		規格					1		
名称		規格/条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
設計計画				式	1			WYB00060 管理費区分 無 単-14号 見積歩掛	
構造計算				式	1			WYB00061 管理費区分 無 単-15号 見積歩掛	
機能計算				式	1			WYB00062 管理費区分 無 単-16号 見積歩掛	
設計図作成				式	1			WYB00063 管理費区分 無 単-17号 見積歩掛	
数量計算				式	1			WYB00064 管理費区分 無 単-18号 見積歩掛	
照査				式	1			WYB00065 管理費区分 無 単-19号 見積歩掛	
計									
単価									

参考資料 (1)

単-3号

WYB00066

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		規格	単位	式	数量	単価	金額	単価	摘要
名 終末処理場 耐水化 土木 第一沈砂池ポンプ棟		規格					1		
名称		規格/条件		単位	数量	単価	金額		摘要
設計計画				式	1				WYB00067 管理費区分 無 単-20号 見積歩掛
構造計算				式	1				WYB00068 管理費区分 無 単-21号 見積歩掛
機能計算				式	1				WYB00069 管理費区分 無 単-22号 見積歩掛
設計図作成				式	1				WYB00070 管理費区分 無 単-23号 見積歩掛
数量計算				式	1				WYB00071 管理費区分 無 単-24号 見積歩掛
照査				式	1				WYB00072 管理費区分 無 単-25号 見積歩掛
計									
単価									

参考資料 (1)

単-4号

WYB00073

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称		単位	式	数量	単価	金額	摘要
名	終末処理場 耐水化 建築 第一沈砂池ポンプ棟					1	
称	見積歩掛						
規格							
名称	規格/条件	単位	式	数量	単価	金額	摘要
設計計画		式		1			WYB00074 管理費区分 無 単-26号 見積歩掛
構造計算		式		1			WYB00075 管理費区分 無 単-27号 見積歩掛
機能計算		式		1			WYB00076 管理費区分 無 単-28号 見積歩掛
設計図作成		式		1			WYB00077 管理費区分 無 単-29号 見積歩掛
数量計算		式		1			WYB00078 管理費区分 無 単-30号 見積歩掛
照査		式		1			WYB00079 管理費区分 無 単-31号 見積歩掛
計							
単価							

参考資料 (1)

単-5号

WYB00080

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称		規格	単位	式	数量	単価	金額	単価	摘要
名 終末処理場 耐水化 土木 第一沈砂池ポンプ棟		規格					1		
名称		規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
設計計画			式	1			WYB00081 管理費区分 無 単-32号 見積歩掛		
構造計算			式	1			WYB00082 管理費区分 無 単-33号 見積歩掛		
機能計算			式	1			WYB00083 管理費区分 無 単-34号 見積歩掛		
設計図作成			式	1			WYB00084 管理費区分 無 単-35号 見積歩掛		
数量計算			式	1			WYB00085 管理費区分 無 単-36号 見積歩掛		
照査			式	1			WYB00086 管理費区分 無 単-37号 見積歩掛		
計									
単価									

参考資料 (1)

単-6号

DGS60001

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		規格	単位	式	数量	単価	金額	単価
設計協議終末処理場改築実施設計 (基本設計・詳細設計)		標準 平易 3無 3回					1	
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価		
技師 (A)	同上	人	15			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価		
技師 (B)	同上	人	9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価		
計								
単価								

参考資料 (1)

単-7号

DGS60011

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	現地調査終末処理場改築実施設計 (基本設計・詳細設計)				回			
規格	平易 3無				単位		数量	1
	名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	技師 (A)	割増対象賃金比 0.55	人	3			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (B)	同上	人	3			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

参考資料 (2)

単-8号

WYB00053

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名 称		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画 見積歩掛					1	
理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	0.4			R0401 管理費区分 無 道建設部策定単価
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.4			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.3			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.1			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-9号

WYB00054

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 称		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.8			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.7			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.7			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.5			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-10号

WYB00055

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		規格	単位	数量	式	単価	金額	摘要
機能計算 見積歩掛						1		
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価		
技師 (A)	同上	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価		
技師 (B)	同上	人	0.1			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価		
計								
単価								

参考資料 (2)

単-11号

WYB00056

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 称		規格	式	数量	単価	金額	摘要
主任技師	名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)	見積歩掛	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)		同上	人	0.4			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)		同上	人	0.9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員		同上	人	0.3			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
計							
単価							

参考資料 (2)

単-12号

WYB00057

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 数量計算 称 見積歩掛		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.3			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.3			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.3			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.3			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-13号

WYB00058

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名 称 見積歩掛		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	0.3			R0401 管理費区分 無 道建設部策定単価
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-14号

WYB00060

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 称		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位			1	単価
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	0.4			R0401 管理費区分 無 道建設部策定単価
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.4			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.3			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.1			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-15号

WYB00061

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 称		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.3			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.4			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.2			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-16号

WYB00062

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 機能計算 称 見積歩掛		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.1			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.2			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.1			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-17号

WYB00063

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 称		規格	式	数量	単価	金額	摘要
主任技師	名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)	見積歩掛	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)		同上	人	0.5			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)		同上	人	1.3			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員		同上	人	1			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
計							
単価							

参考資料 (2)

単-18号

WYB00064

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 数量計算 称 見積歩掛		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.4			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.5			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-19号

WYB00065

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名 称		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位			1	単価
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	0.3			R0401 管理費区分 無 道建設部策定単価
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-20号

WYB00067

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名 称		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画 見積歩掛					1	
理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	0.3			R0401 管理費区分 無 道建設部策定単価
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.3			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.1			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-21号

WYB00068

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 称		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.6			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.5			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.4			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-22号

WYB00069

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		規格	単位	数量	式	数量	単価	金額	摘要
機能計算 見積歩掛						1			
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価			
技師 (A)	同上	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価			
技師 (B)	同上	人	0.1			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価			
計									
単価									

参考資料 (2)

単-23号

WYB00070

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 称		規格	式	数量	単価	金額	摘要
名称		規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計図作成 見積歩掛						1	
主任技師		割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)		同上	人	0.3			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)		同上	人	0.7			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)		同上	人	0.6			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員		同上	人	0.2			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計							
単価							

参考資料 (2)

単-24号

WYB00071

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 数量計算 称 見積歩掛		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.2			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.3			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.2			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-25号

WYB00072

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名 称		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位			1	単価
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	0.2			R0401 管理費区分 無 道建設部策定単価
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-26号

WYB00074

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名 称		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画 見積歩掛					1	
理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	0.3			R0401 管理費区分 無 道建設部策定単価
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.3			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.1			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-27号

WYB00075

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 称		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位			1	単価
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.3			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.4			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.2			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-28号

WYB00076

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称		規格	単位	式	数量	単価	金額	単価	摘要
機能計算 見積歩掛							1		
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価			
技師 (A)	同上	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価			
技師 (B)	同上	人	0.1			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価			
技師 (C)	同上	人	0.2			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価			
技術員	同上	人	0.1			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価			
計									
単価									

参考資料 (2)

単-29号

WYB00077

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 称		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.3			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.7			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.4			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-30号

WYB00078

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 数量計算 称 見積歩掛		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.3			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.4			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.3			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-31号

WYB00079

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名 称 見積歩掛		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	0.2			R0401 管理費区分 無 道建設部策定単価
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-32号

WYB00081

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名 設計計画 称 見積歩掛 規格		式	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	0.2			R0401 管理費区分 無 道建設部策定単価
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-33号

WYB00082

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 称		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.6			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.6			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.7			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.5			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-34号

WYB00083

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		規格	単位	数量	式	数量	単価	金額	摘要
機能計算 見積歩掛						1			
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価			
技師 (A)	同上	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価			
技師 (B)	同上	人	0.2			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価			
計									
単価									

参考資料 (2)

単-35号

WYB00084

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 称		規格	式	数量	単価	金額	摘要
主任技師	名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)	見積歩掛	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)		同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)		同上	人	0.9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員		同上	人	0.6			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
計							
単価							

参考資料 (2)

単-36号

WYB00085

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名 数量計算 称 見積歩掛		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.3			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.3			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.2			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.1			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料 (2)

単-37号

WYB00086

単価適用年月	20260526
歩掛適用年月	20260526
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名 称 見積歩掛		式	数量	単価	金額	摘要
規格		単位			1	単価
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	0.2			R0401 管理費区分 無 道建設部策定単価
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

直接人件費一覧表

業務区分 : 下水道施設設計業務委託
 細 別 : 第一沈砂池^ホ^ソ棟

歩掛適用日：2026年 5月26日 単価適用日：2026年 5月26日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
終末処理場 耐水化 土木 第一沈砂池 ^ホ ^ソ 棟	理事・技師長	人	0.7		
	主任技師	人	1.3		
	技師 (A)	人	1.9		
	技師 (B)	人	2.1		
	技師 (C)	人	1.9		
	技術員	人	1.1		
終末処理場 耐水化 建築 第一沈砂池 ^ホ ^ソ 棟	理事・技師長	人	0.7		
	主任技師	人	1.2		
	技師 (A)	人	1.4		
	技師 (B)	人	2.3		
	技師 (C)	人	2.2		
	技術員	人	1.4		
小計	理事・技師長	人	1.4		
	主任技師	人	2.5		
	技師 (A)	人	3.3		
	技師 (B)	人	4.4		
	技師 (C)	人	4.1		
	技術員	人	2.5		

直接人件費一覧表

業務区分 : 下水道施設設計業務委託
 細 別 : 第二沈砂池^ホ^ソ棟

歩掛適用日 : 2026年 5月26日 単価適用日 : 2026年 5月26日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
終末処理場 耐水化 土木 第一沈砂池 ^ホ ^ソ 棟	理事・技師長	人	0.5		
	主任技師	人	1		
	技師 (A)	人	1.4		
	技師 (B)	人	1.6		
	技師 (C)	人	1.4		
	技術員	人	0.8		
終末処理場 耐水化 建築 第一沈砂池 ^ホ ^ソ 棟	理事・技師長	人	0.5		
	主任技師	人	0.9		
	技師 (A)	人	0.9		
	技師 (B)	人	1.7		
	技師 (C)	人	1.7		
	技術員	人	1		
小計	理事・技師長	人	1		
	主任技師	人	1.9		
	技師 (A)	人	2.3		
	技師 (B)	人	3.3		
	技師 (C)	人	3.1		
	技術員	人	1.8		

直接人件費一覧表

業務区分 : 下水道施設設計業務委託
 細 別 : 独立管廊

歩掛適用日：2026年 5月26日 単価適用日：2026年 5月26日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
終末処理場 耐水化 土木 第一沈砂池 ^ホ 棟	理事・技師長	人	0.4		
	主任技師	人	0.7		
	技師（A）	人	1.4		
	技師（B）	人	2		
	技師（C）	人	1.5		
	技術員	人	1		
小計	理事・技師長	人	0.4		
	主任技師	人	0.7		
	技師（A）	人	1.4		
	技師（B）	人	2		
	技師（C）	人	1.5		
	技術員	人	1		

直接人件費一覧表

業務区分 : 下水道施設設計業務委託
 細 別 : 設計協議 (基本設計・詳細設計)

歩掛適用日: 2026年 5月26日 単価適用日: 2026年 5月26日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
設計協議終末処理場改築実施設計 (基本設計・詳細設計)	主任技師	人	2		
	技師 (A)	人	15		
	技師 (B)	人	9		
小計	主任技師	人	2		
	技師 (A)	人	15		
	技師 (B)	人	9		

直接人件費一覧表

業務区分 : 下水道施設設計業務委託
 細 別 : 現地調査（基本設計・詳細設計）

歩掛適用日：2026年 5月26日 単価適用日：2026年 5月26日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
現地調査終末処理場改築実施設計（基本設計・詳細設計）	技師（A）	人	3		
	技師（B）	人	3		
小計	技師（A）	人	3		
	技師（B）	人	3		

直接人件費一覧表

業務区分 :
細 別 :

歩掛適用日 :

単価適用日 :

項目	職種	単位	数量	単価	金額
総合計	理事・技師長	人	2.8		
	主任技師	人	7.1		
	技師（A）	人	25		
	技師（B）	人	21.7		
	技師（C）	人	8.7		
	技術員	人	5.3		
合計金額					

集計リスト (労務)

コード	業務名 名称	帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務 規格	当 初 単位	項 目		金額	摘要
				集計区分	下水道設計業務 労務		
R0401	理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	数量	単価		道建設部策定単価
				2.8			
R0402	主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	数量	単価		道建設部策定単価
				7.1			
R0403	技師 (A)	割増対象賃金比 0.55	人	数量	単価		道建設部策定単価
				25			
R0404	技師 (B)	割増対象賃金比 0.55	人	数量	単価		道建設部策定単価
				21.7			
R0405	技師 (C)	割増対象賃金比 0.55	人	数量	単価		道建設部策定単価
				8.7			
R0406	技術員	割増対象賃金比 0.55	人	数量	単価		道建設部策定単価
				5.3			

集計リスト（管理費区分別）

管理費区分 9:全ての間接費対象外及び循環 管理費区分 D:設計業務費、設計業務人件 管理費区分 S:間接調査費中の施工管理費 管理費区分 A:設計業務費、設計業務人件 管理費区分 E:設計業務費の対象及び安全 管理費区分 Y:安全費の非対象 管理費区分 B:設計業務費、旅費人件費1の 管理費区分 I:一般管理費等の非対象 管理費区分 Z:(測量)安全費、電子成果 管理費区分 C:設計業務費、事務用品費の 管理費区分 L:電子成果作成費の非対象 直接人件費									
委託名		当初			業種				
帯広川下水終末処理場耐水化実施設計委託業務					項目				
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 9 管理費区分 E 管理費区分 Z	管理費区分 A 管理費区分 I 直接人件費	管理費区分 B 管理費区分 L	管理費区分 C 管理費区分 S	管理費区分 D 管理費区分 Y	
第一沈砂池ポンプ棟		式	1						
第二沈砂池ポンプ棟		式	1						
独立管廊		式	1						
設計協議（基本設計・詳細設計）		式	1						
現地調査（基本設計・詳細設計）		式	1						